

生活排水の適正な処理のため 合併処理浄化槽事業を推進します

小野町の美しい自然、生活環境を保全するためには、日々の生活から排出される汚水を適正な手法をもって浄化し、きれいにして放流することが必要です。
小野町の生活排水処理率は、県下でも著しく低く、水質汚濁による生活環境への影響が懸念されます。それらを解消するためには浄化槽などの污水处理施設の整備が必要です。

公共下水道から 浄化槽による污水处理へ

小野町の人口規模、地形的条件等から、費用面・構造面で効果的な浄化槽での污水处理を図ります。

個人設置型から 市町村設置型へ

①設置時における個人の費用負担額は、従来の個人設置型よりも大幅に軽減することができます。

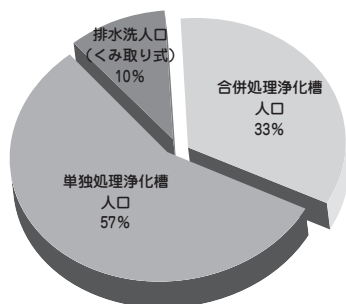
単独処理浄化槽から 合併処理浄化槽へ

単独処理浄化槽は、し尿のみの処理です。水質汚濁の原因には、炊事、洗濯、入浴などの日常生活に伴って排出される生活排水も大きな要因になっており、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図る必要性が高くなっています。

これに基づき、町では生活排水全般を処理できる合併処理浄化槽の整備を推進します。

②浄化槽の設置や保守点検・清掃、法定検査の受検時に係る手続を市町村が行うため、適正な維持管理が確保されるとともに、個人の維持管理にかかる手間を省くことができます。

小野町の污水处理人口率



参考：污水处理人口処理率	
(全国平均)	84.8%
(福島県平均)	71.2%
(小野町)	33.1%

浄化槽設置工事イメージ

